## 地歷公民

1年 地理総合

1年 歴史総合

1年 公共

2年 世界史探究

2年 世界史演習

2年 日本史探究

2年 日本史演習

2年 政治経済(特進S·理系)

2年 ニュースを読み解くⅡ

3年 世界史B

3年 日本史B

3年 世界史演習

2年 日本史演習

3年 現代社会

3年 政治経済

3年 共通テスト対策・世界史

3年 共通テスト対策・日本史

3年 ニュースを読み解くⅢ

3年 探究講座・世界の歴史

3年 探究講座・日本の歴史

3年 探究講座:政治経済

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者				
1年生 特進	コースIクラス	ζ	地歴	地理総合		必修	2単位	福島琢				
教科書	本へ」	わたしたちの		世界から日	副教材	帝国書院「 2022」	図説地理資	料 世界の諸地域NOW				
授業の	ねらい	理情報システ	テムなどを用		。生活文化σ	)多様性を理	解することと、	するとともに、地図や地 、地球規模での課題を理				
学習上0	の留意点	宿題を課する	ことがあります	也図上で確認 けので、確実! することもあり	こ提出して下	さい。		水的に取り組みましょう。				
評価	方法		1学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。									
観点別	別評価	し、課題を解え	央するために必	必要な思考力・	判断力・表現力	う等を身につけ		評価②知識及び技能を活用 かの評価③知識・技能や思 の評価。				
学習計画	考査		単元				学習目標					
1	中間	・自然環境と	生活文化		・学習内容の理解。日ごろのさまざまな事象に地理的な視点を加い、地理と政治・経済の結びつきを探究する・提出物(プリント・課題)・小テスト							
期	期末	・言語・宗教	 Wと生活文化 と生活文化		同上							
2	中間	・言語・宗教・人口・食料	と生活文化(問題	つづき)	同上							
期	期末	・地球環境問 ・自然災害と			同上							
3 学 期	学年末	・自然災害と ・持続可能な					)総括として考・他者と向きる	きえや意見をもつ 含う				

				2023年度	シラバス					
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者		
1年生 特進	コースSクラン	ス	地歴	地理総合		必修	2単位	福島琢		
教科書	本へ」	わたしたちの詳解現代地間		世界から日	副教材	帝国書院 「図説地理資料 世界の諸地域NOV 2022」				
授業の	ねらい	理情報システ	テムなどを用		。生活文化σ	)多様性を理	解することと、	するとともに、地図や地 . 地球規模での課題を理		
学習上0	の留意点	宿題を課する	位置を世界地図上で確認をするため、地図帳を活用します。 ことがありますので、確実に提出して下さい。 テストを実施することもありますので、日ごろの家庭学習から意欲的に取り組みましょう。							
評価	方法		学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。							
観点別	削評価	し、課題を解え	央するために必	必要な思考力・	判断力・表現力	事を身につけ		評価②知識及び技能を活用 かの評価③知識・技能や思 の評価。		
学習計画	考査		単元				学習目標			
1	中間	・自然環境と	生活文化		・学習内容の理解。日ごろのさまざまな事象に地理的な視点を加い地理と政治・経済の結びつきを探究する ・提出物(プリント・課題) ・小テスト					
期	期末	・言語・宗教	 Wと生活文化 と生活文化		同上					
2	中間	・言語・宗教・人口・食料	と生活文化(問題	つづき)	同上					
期	期末	・地球環境問 ・自然災害と			同上					
3 学期	学年末	・自然災害と・持続可能な					)総括として考・他者と向き会	えや意見をもつ		

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者				
1年生 進学	コースAクラ	z	地歴	地理総合		必修	2単位	相澤萌実·折井千裕				
教科書	本へ」	わたしたちの詳解現代地間		世界から日	副教材	帝国書院「図説地理資料 世界の諸地域NOW 2022」						
授業の	ねらい	理情報システ	テムなどを用		。生活文化σ	多様性を理	解することと、	するとともに、地図や地 . 地球規模での課題を理				
学習上0	の留意点	宿題を課する	位置を世界地図上で確認をするため、地図帳を活用します。 ことがありますので、確実に提出して下さい。 テストを実施することもありますので、日ごろの家庭学習から意欲的に取り組みましょう。									
評価	方法	1学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。										
観点別	削評価	し、課題を解え	央するために必	必要な思考力・	判断力・表現力	事を身につけ		評価②知識及び技能を活用 かの評価③知識・技能や思 の評価。				
学習計画	考査		単元				学習目標					
1	中間	・自然環境と	生活文化		・学習内容の理解。日ごろのさまざまな事象に地理的な視点を加い地理と政治・経済の結びつきを探究する ・提出物(プリント・課題) ・小テスト							
期	期末	・産業の発展 ・言語・宗教	 Wと生活文化 と生活文化		同上							
2	中間	・言語・宗教・人口・食料	と生活文化(	つづき)	同上							
期	期末	・地球環境問・地球環境問・ ・自然災害と			同上							
3 学期	学年末	・自然災害と・持続可能な					)総括として考・他者と向き会	えや意見をもつ				

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者				
1年生 特進	コースIクラス	<b>,</b>	地歴	歴史総合		必修	2単位	大隈正平				
教科書	山川出版社へ」	「わたしたち	の歴史 日々	本から世界	副教材	山川出版社 ヘノート」	「わたしたち	らの歴史 日本から世界				
授業の	ねらい		資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を習得することを目指します。 近現代のアジア諸国と欧米諸国との関係などを多角的に考察し、表現する力を身につけることを目指 します。									
学習上0	D留意点	世界各国の位置を世界地図上で確認をするため、地図帳を活用します。 宿題を課すことがありますので、確実に提出して下さい。 授業内で小テストを実施することもありますので、日ごろの家庭学習から意欲的に取り組みましょう。										
評価	方法		1学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。									
観点別	川評価	し、課題を解え	央するために必		判断力・表現力	事を身につけ	けているかどう	評価②知識及び技能を活用 かの評価③知識・技能や思 の評価。				
学習計画	考査		単元				学習目標					
1	中間		ッパ・アメリカ:日本の立憲	世界の成立 体制	・歴史的な事			つける視点を持つ。				
期	期末		ファイン (1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		同上							
2	中間		学大戦と大衆 第二次世界		同上							
期	期末		 *秩序と日本 *秩序と日本	の改革 の改革 の改革(つづ	同上 づ							
3 学 期	学年末	<ul><li>・冷戦と世界</li><li>・グローバル</li></ul>			同上							

2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	]名	単	位	担当者			
1年生 特進	コースSクラン	z	地歴	歴史総合		必修	2単位	鵜川大也			
教科書	山川出版社へ」	「わたしたち	の歴史 日2	本から世界	副教材 山川出版社 「わたしたちの歴史 日本から世界 ヘノート」						
授業の	ねらい				りする技能を 関係などを多り			-。 ]を身につけることを目指			
学習上0	D留意点	宿題を課する	ことがあります	ナので、確実/	をするため、: こ提出して下 Jますので、E	さい。		(的に取り組みましょう。			
評価	方法	1学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。									
観点別	川評価	し、課題を解え	央するために必	必要な思考力・		事を身につけ	けているかどう	評価②知識及び技能を活用 かの評価③知識・技能や思 の評価。			
学習計画	考査		単元				学習目標				
1	中間		ッパ・アメリカ:日本の立憲・	世界の成立 体制	・学習内容の理解。 ・歴史的な事象と現代の事象とを結びつける視点を持つ。 ・提出物(プリント・課題等)						
期	期末		)展開とアジン		同上						
2	中間		学大戦と大衆		同上						
学期		 ・戦後の国際	       秩序と日本	 の改革	 同上						
	期末	・戦後の国際	※秩序と日本	の改革(つづ							
3 学	学年末	・冷戦と世界 ・グローバル			同上						
期											

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者				
1年生 進学	コースAクラン	z	地歴	歴史総合		必修	2単位	大隈正平·鵜川大也				
教科書	山川出版社へ」	「わたしたち	の歴史 日々	本から世界	副教材	山川出版社へノート」	「わたしたち	の歴史 日本から世界				
授業の	ねらい			たりまとめた 米諸国との関				- 。 ]を身につけることを目指				
学習上0	D留意点	宿題を課する	世界各国の位置を世界地図上で確認をするため、地図帳を活用します。 宿題を課すことがありますので、確実に提出して下さい。 授業内で小テストを実施することもありますので、日ごろの家庭学習から意欲的に取り組みましょう。									
評価	方法		1学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。									
観点別	川評価	し、課題を解え	央するために必		判断力・表現力	う等を身につけ	けているかどうだ	評価②知識及び技能を活用 かの評価③知識・技能や思 の評価。				
学習計画	考査		単元				学習目標					
1	中間		ッパ・アメリカ:日本の立憲	世界の成立 体制	・歴史的な事			つける視点を持つ。				
期	期末		ファイン (1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		同上							
2	中間		学大戦と大衆 第二次世界		同上							
期	期末		 *秩序と日本 *秩序と日本	の改革 の改革 の改革(つづ	同上 づ							
3 学 期	学年末	<ul><li>・冷戦と世界</li><li>・グローバル</li></ul>			同上							

2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者			
1年生 特進	コースIクラス	ζ.	公民	公共		必修	2単位	櫻田泰史			
教科書	第一学習社	「高等学校	公共」		副教材						
授業の	ねらい							世論の形成、我が国の安 察する機会をつくってい			
学習上0	の留意点	宿題を課する	ことがあります		こ提出して下		学習から意欲	吹的に取り組みましょう。			
評価	方法	1学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。									
観点別	別評価	し、課題を解え	央するために必	必要な思考力・	判断力・表現力	り等を身につけ	けているかどう	かの評価③知識・技能や思			
学習計画	考査		単元				学習目標				
1	中間		さとなる私たち :体となる私た		組みも加味します。 。①知識及び技能の習得できているかの評価②知識及び技能を活用 判断力・表現力等を身につけているかどうかの評価③知識・技能や思 、自ら積極的に学ぼうとする姿勢があるかの評価。						
学		 ・国際社会と	 :国家主権		 同上						
期	期末		≿保障と防衛								
		・日本の安全		(つづき)	<del> </del> 同上						
2	中間	・経済的な主	体となる私だ	こち							
		市場経済の	機能と限界		同上						
期	期末	·金融のはた	:らき 財政 <i>の</i>	)役割と社会(							
		・公共的な空	間をつくる私	たち	·1、2学期 <i>0</i>	)学習内容の	総括として考	えや意見をもつ			
3 学 期	学年末	・社会に参画	īする自立しナ	き主体として	・発表の場を	通して自己・	他者と向き台	àò			

2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	]名	単	位	担当者			
1年生 特進	コースSクラン	ス	公民	公共		必修	2単位	菊島友里恵			
教科書	第一学習社	「高等学校	公共」		副教材						
授業の	ねらい							世論の形成、我が国の安 察する機会をつくってい			
学習上0	D留意点	宿題を課する	内で発表する機会を設けることがあります。 を課すことがありますので、確実に提出して下さい。 内で小テストを実施することもありますので、日ごろの家庭学習から意欲的に取り組みましょう。								
評価	方法	1学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。									
観点別	削評価	し、課題を解え	央するために必		判断力・表現力	事を身につけ	けているかどう	評価②知識及び技能を活用 かの評価③知識・技能や思 の評価。			
学習計画	考査		単元				学習目標				
1	中間		さとなる私たち :体となる私た		学習目標  ・学習内容の理解  ・公共的な枠組みの理解  ・提出物(プリント・課題) ・小テスト						
学		 ・国際社会と	 :国家主権		 同上						
期	期末		≿保障と防衛								
		・日本の安全		(つづき)	同上						
2	中間	・経済的な主	体となる私だ	こち							
		市場経済の	機能と限界		同上						
期	期末	·金融のはた	:らき 財政 <i>の</i>	)役割と社会(							
		・公共的な空	間をつくる私	ムたち	•1、2学期 <i>0</i>	学習内容の	総括として考	えや意見をもつ			
3 学 期	学年末	・社会に参画	īする自立しナ	さ主体として	・発表の場を	通して自己・	他者と向き台	àò			

				2023年度	シラバス					
	対象		教科	科目	1名	単	.位	担当者		
1年生 進学	コースAクラ	ス	公民	公共		必修	2単位	長原亮·赤尾明美		
教科書	第一学習社	「高等学校	公共」		副教材					
授業の	ねらい									
学習上0	D留意点	宿題を課する	受業内で発表する機会を設けることがあります。 問題を課すことがありますので、確実に提出して下さい。 受業内で小テストを実施することもありますので、日ごろの家庭学習から意欲的に取り組みましょう。							
評価	方法		1学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。							
観点別	削評価	し、課題を解え	央するために必	必要な思考力・	判断力・表現力	」等を身につけ	けているかどう	かの評価③知識・技能や思		
学習計画  考査			単元				学習目標			
		・法的な主体	となる私たち		·学習内容0	)理解				
1	中間	・政治的な主	三体となる私た	<u>:</u> 5	<ul><li>・公共的な枠</li><li>・提出物(プリー・小テスト</li></ul>	・組みの理解 リント・課題)	修 2単位 長原亮・赤尾明美  す。政治参加と公正な世論の形成、我が国の安 が国の役割について考察する機会をつくってい い。 ころの家庭学習から意欲的に取り組みましょう。  末試験を実施します。 す。  此の習得できているかの評価②知識及び技能を活用 を身につけているかどうかの評価③知識・技能や思 にぼうとする姿勢があるかの評価。  学習目標  解  みの理解			
学	<b></b>	 ・国際社会と	 :国家主権		— - — - 同上					
期	期末	・日本の安全	≧保障と防衛							
		・日本の安全	全保障と防衛	(つづき)	同上					
2 学	中間	・経済的な主	三体となる私た	<b>:</b> 5						
		市場経済の	機能と限界		同上					
期	期末	・金融のは <i>た</i>	<u>-</u> らき 財政の	)役割と社会(						
		・公共的な空	≧間をつくる私	たち	·1、2学期 <i>0</i>	 )学習内容の	総括として考	えや意見をもつ		
3 学 期	学年末	・社会に参画	፱する自立しナ	さ主体として	・発表の場を	通して自己・	他者と向き台	केंग्रे		

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者				
2年生 特進	コースIクラス		地歴	世界史探究		必修選択	2単位	城崎智弘				
教科書	東京書籍「	世界史探究。	I		副教材等	啓隆社 「世界	史 重要語句 (	Checkリスト」				
授業の	ねらい											
学習上の	の留意点	宿題を課する	ことがあります	トので、確実I	こ提出して下		学習から意欲	(的に取り組みましょう。				
評価	ī方法	1学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。										
観点別	別評価	し、課題を解え	<b>夬するために必</b>	必要な思考力・	判断力・表現力	り等を身につけ	けているかどうだ	かの評価③知識・技能や思				
学習計画	考査		単元				学習目標					
1 学	中間	・オリエント世・地中海世界	世界と東地中	世界史探究 必修選択 2単位 城崎智弘 世界史探究 必修選択 2単位 城崎智弘 東京書籍「要点マスター 世界史探究 整理と演習」 家隆社「世界史 重要語句 CheckUスト」 素島IDIEW STAGE 世界史辞覧」 る現代において、歴史分野を探究し自国の民族や他者への理解を深めていく力をのような中で、世界の歴史をテーマに探究し、相互理解を深めていく力を設けることがあります。 することもありますので、日ごろの家庭学習から意欲的に取り組みましょうが、事情に提出して下さい。することもありますので、日ごろの家庭学習から意欲的に取り組みましょうと期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 授業の取り組みも加味します。 場ので評価する。①知識及び技能の習得できているかの評価②知識及び技能を対象を思考力・判断力・表現力等を身につけているかどうかの評価③知識・技能をつけるために、自ら積極的に学ぼうとする姿勢があるかの評価。 学習目標 海世界 ・学習内容の理解 ・歴史的な事象と現代の国際関係とを結びつける視点を養・提出物(プリント・課題等) ・プレゼンテーションによる相互理解 同上 同上		結びつける視点を養う						
期	期末	・南アジア世 ・東アジア世			同上							
2 学	中間	<ul><li>・東アジア世</li><li>・内陸ユーラ</li><li>・東南アジア</li></ul>			同上							
期	期末	・イスラーム <sup>・</sup> ・東アジア世	世界の成立と ・ ・ ・ 界の変容		同上							
3 学 期	学年末	・ヨーロッパ	世界の成立と	変容	同上							

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者				
2年生 特進	コースSクラス	ス(文系)	地歴	世界史探究		必修選択	2単位	兼平翔太郎				
教科書	東京書籍「	世界史探究。	I		副教材等	啓隆社 「世界」	点マスター 世界 史 重要語句 ( AGE 世界史詳!					
授業の	からい							他者への理解を深めるこ 理解を深めていく力を養				
学習上の	の留意点	宿題を課する	表する機会を ことがあります テストを実施 <sup>-</sup>	トので、確実ル	こ提出して下		学習から意欲	(的に取り組みましょう。				
評価	i方法		1学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。									
観点別	別評価	し、課題を解え		必要な思考力・	判断力・表現力	う等を身につけ	ているかどう	評価②知識及び技能を活用 かの評価③知識・技能や思 の評価。				
学習計画	考査		単元				学習目標					
1	中間	・オリエント世界と東地中海世界・地中海世界と西アジア			・学習内容の理解 ・歴史的な事象と現代の国際関係とを結びつける視点を養う ・提出物(プリント・課題等) ・プレゼンテーションによる相互理解							
期	期末	・南アジア世 ・東アジア世			同上							
2 学	中間	<b>-</b>		 :発展	同上							
期	期末	・東アジア世	界の変容									
3 学 期	学年末	・ヨーロッパ	世界の成立と	変容	同上							

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者				
2年生 進学	コースAクラス	ス(文系)	地歴	世界史探究		必修選択	2単位	城崎智弘•小泉健				
教科書	東京書籍「	世界史探究。	I		副教材等	啓隆社 「世界	史 重要語句 (	Checkリスト」				
授業 <i>0</i>	ねらい											
学習上の	の留意点	宿題を課する	授業内で発表する機会を設けることがあります。 宿題を課すことがありますので、確実に提出して下さい。 授業内で小テストを実施することもありますので、日ごろの家庭学習から意欲的に取り組みましょう。									
評価	ī方法	1学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。										
観点兒	引評価	し、課題を解え	央するために必	必要な思考力・	判断力・表現力	り等を身につけ	けているかどう	かの評価③知識・技能や思				
学習計画	考査		単元				学習目標					
1 学	中間	・オリエント世・地中海世界	世界と東地中	世界史探究 必修選択 2単位 城崎智弘・小泉健 東京書籍「要点マスター 世界史探究 整理と演習」 東京書籍「要点マスター 世界史探究 整理と演習」 際際社「世界史 重要語句 Checkリスト」 浜鳥(DEW STAGE 世界史辞究) 見られる現代において、歴史分野を探究し自国の民族や他者への理解を深めていくが まず。そのような中で、世界の歴史をデーマに探究し、相互理解を深めていくが 機会を設けることがあります。 りますので、確実に提出して下さい。 実施することもありますので、日ごろの家庭学習から意欲的に取り組みまし。 別試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 一スト、授業の取り組みも加味します。 一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、		結びつける視点を養う						
期	期末	・南アジア世 ・東アジア世			同上							
2 学	中間	<ul><li>・東アジア世</li><li>・内陸ユーラ</li><li>・東南アジア</li></ul>			同上							
期	期末	・イスラーム <sup>・</sup> ・東アジア世	世界の成立と ·界の変容	:発展	同上							
3 学 期	学年末	・ヨーロッパ	世界の成立と	変容	同上							

				2023年度	シラバス					
	対象		教科	科目	]名	単	i位	担当者		
2年生 特進	コースIクラス		地歴	世界史演習		必修選択	2単位	城崎智弘		
教科書	東京書籍「	世界史探究」			副教材等	啓隆社 「世界	点マスター 世界 史 重要語句 ( AGE 世界史詳!			
授業の	ねらい							他者への理解を深めるこ 理解を深めていく力を養		
学習上6	の留意点	宿題を課する	ことがあります		こ提出して下		学習から意欲	(的に取り組みましょう。		
評価	方法		学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。							
観点兒	別評価	し、課題を解え	央するために必	必要な思考力・	判断力・表現力	り等を身につけ		評価②知識及び技能を活用 かの評価③知識・技能や思 の評価。		
学習計画	考査		単元				学習目標			
1	中間	<ul><li>・オリエント世</li><li>・地中海世界</li></ul>	世界と東地中 と西アジア	海世界	・提出物(プリ		÷)	結びつける視点を養う		
期	期末	・南アジア世 ・東アジア世			同上					
2 学	中間	<ul><li>・東アジア世</li><li>・内陸ユーラ</li><li>・東南アジア</li></ul>			同上					
期	期末	・イスラーム <sup>・</sup> ・東アジア世	世界の成立と 界の変容	∶発展	同上					
3 学期	学年末	・ヨーロッパ†	世界の成立と	変容	同上					

				2023年度	シラバス					
	対象		教科	科目	]名	単	i位	担当者		
2年生 特進	コースSクラス	ス(文系)	地歴	世界史演習		必修選択	2単位	兼平翔太郎		
教科書	東京書籍「	世界史探究」			副教材等	啓隆社 「世界	点マスター 世界 史 重要語句 ( AGE 世界史詳聞			
授業の	ねらい							他者への理解を深めるこ 理解を深めていく力を養		
学習上の	の留意点	宿題を課する	ことがあります		こ提出して下		学習から意欲	(的に取り組みましょう。		
評価	方法		学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。							
観点兒	別評価	し、課題を解え	央するために必	必要な思考力・	判断力・表現力	り等を身につけ		評価②知識及び技能を活用 かの評価③知識・技能や思 の評価。		
学習計画	考査		単元				学習目標			
1	中間	<ul><li>・オリエント世</li><li>・地中海世界</li></ul>	世界と東地中 と西アジア	海世界	・提出物(プリ		÷)	結びつける視点を養う		
期	期末	・南アジア世 ・東アジア世			同上					
	中間	<ul><li>・東アジア世</li><li>・内陸ユーラ</li><li>・東南アジア</li></ul>			同上					
期	期末	・イスラーム <sup>・</sup> ・東アジア世	世界の成立と 界の変容	∶発展	同上					
3 学 期	学年末	・ヨーロッパ†	世界の成立と	変容	同上					

				2023年度	シラバス					
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者		
2年生 進学	コースAクラス	ス(文系)	地歴	世界史演習		必修選択	2単位	城崎智弘•小泉健		
教科書	東京書籍「	世界史探究。	I		東京書籍「要点マスター 世界史探究 整理と演習」 副教材等 啓隆社「世界史 重要語句 Checkリスト」 浜島「DNEW STAGE 世界史詳覧」					
授業の	ねらい					いて、歴史分野を探究し自国の民族や他者への理解を深めるこ 、世界の歴史をテーマに探究し、相互理解を深めていく力を養				
学習上の	の留意点	授業内で発表する機会を設けることがあります。 宿題を課すことがありますので、確実に提出して下さい。 授業内で小テストを実施することもありますので、日ごろの家庭学習から意欲的に取り組みましょう。								
評価	ī方法	1学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。								
観点兒	引評価	し、課題を解え		必要な思考力・	判断力・表現力	り等を身につけ	けているかどうだ	評価②知識及び技能を活用 かの評価③知識・技能や思 の評価。		
学習計画	考査		単元				学習目標			
1 学	中間	<ul><li>・オリエント世</li><li>・地中海世界</li></ul>	世界と東地中	海世界	・学習内容の理解 ・歴史的な事象と現代の国際関係とを結びつける視点を養う ・提出物(プリント・課題等) ・プレゼンテーションによる相互理解					
期	期末	・南アジア世 ・東アジア世			同上					
2 学	中間	<ul><li>・東アジア世</li><li>・内陸ユーラ</li><li>・東南アジア</li></ul>			同上					
期	期末	・イスラーム <sup>・</sup> ・東アジア世	世界の成立と ・ ・ ・ 界の変容		同上					
3 学 期	学年末	・ヨーロッパ	世界の成立と	変容	同上					

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者				
2年生 特進	コースSクラス	ス(文系)	地歴	日本史探究		必修選択	2単位	鵜川大也				
教科書	東京書籍「	日本史探究。	I		副教材等	啓隆社 「日本	点マスター 日本 史 重要語句 ( 記 日本史 通覧					
授業の	ねらい	現代の課題	の通史を事実に基づき把握し、歴史の構造とその変化の過程を理解します。歴史を の課題と関連して主体的に学び、歴史的思考力を養います。日本の歴史を世界の動き 連して把握し、国際社会に生きる日本人としての自覚と資質を身につけます。									
学習上の	の留意点	宿題を課しる 下さい。	╞す。授業時[	間内だけでな	く、夏期・冬期	<b>∄•</b> 春期講習⁻	でも授業を進	めますので必ず参加して				
評価	i方法		1学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。									
観点別	引評価	し、課題を解え	央するために必		判断力・表現力	り等を身につけ	けているかどうだ	評価②知識及び技能を活用 かの評価③知識・技能や思 の評価。				
学習計画	考査		単元				学習目標					
1 学	中間	第2章 律令			深める ・提出物(プリ ・プレゼンテ・		· )	繋がりについての理解を				
期	期末	第3章 貴族	<b>政治の展開</b>		同上							
2	中間	第4章 武家第5章 武家			同上							
期	期末	第6章 幕藩	 体制の成立		同上							
3 学 期	学年末	第7章 幕藩			同上							

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者				
2年生 進学	コースAクラス	ス(文系)	地歴	日本史探究		必修選択	2単位	島田世子				
教科書	東京書籍「	日本史探究。	I		副教材等	啓隆社 「日本	点マスター 日本 史 重要語句 ( 記 日本史 通覧					
授業の	ねらい	現代の課題	と関連して主	がき把握し、歴 体的に学び、 t会に生きる	歴史的思考	力を養います	。日本の歴史	史を世界の動き				
学習上の	の留意点	宿題を課しる 下さい。	╞す。授業時[	間内だけでな	く、夏期・冬期	∄∙春期講習 <sup>-</sup>	でも授業を進	めますので必ず参加して				
評価	i方法		1学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。									
観点兒	引評価	し、課題を解え	央するために必		判断力・表現力	り等を身につけ	けているかどうだ	評価②知識及び技能を活用 かの評価③知識・技能や思 の評価。				
学習計画	考査		単元				学習目標					
1 学	中間	第2章 律令			深める ・提出物(プリ ・プレゼンテ・		· )	繋がりについての理解を				
期	期末	第3章 貴族	₹政治の展開		同上							
2	中間	第4章 武家第5章 武家			同上							
期	期末	第6章 幕藩	 体制の成立		同上							
3 学 期	学年末	第7章 幕藩			同上							

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者				
2年生 特進	コースSクラス	ス(文系)	地歴	日本史演習		必修選択	2単位	鵜川大也				
教科書	東京書籍「	日本史探究」	I		副教材等	啓隆社 「日本	点マスター 日本 史 重要語句 ( 記 日本史 通覧					
授業の	ねらい	現代の課題	と関連して主	〕き把握し、歴 体的に学び、 ±会に生きる□	歴史的思考	力を養います	。日本の歴史	史を世界の動き				
学習上の	学習上の留意点 宿題を課します。授業時間内だり 下さい。					∄∙春期講習⁻	でも授業を進	めますので必ず参加して				
評価	ī方法		1学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。									
観点兒	別評価	し、課題を解え	央するために必		判断力・表現力	り等を身につけ	けているかどうだ	評価②知識及び技能を活用 かの評価③知識・技能や思 の評価。				
学習計画	考査		単元				学習目標					
1 学	中間	第2章 律令			<ul> <li>・学習内容の理解</li> <li>・日本における歴史的事象と世界との繋がりについての理解を深める</li> <li>・提出物(プリント・課題等)</li> <li>・プレゼンテーションによる相互理解</li> </ul>							
期	期末	第3章 貴族	政治の展開		同上							
2	中間	第4章 武家			同上							
期	期末	第6章 幕藩	 体制の成立		同上							
3 学 期	学年末	第7章 幕藩			同上							

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	]名	単	位	担当者				
2年生 進学	コースAクラス	ス(文系)	地歴	日本史演習		必修選択	2単位	島田世子				
教科書	東京書籍「	日本史探究」	I		副教材等	啓隆社 「日本	点マスター 日本 史 重要語句( 記日本史 通覧					
授業の	ねらい	現代の課題	と関連して主	がき把握し、歴 体的に学び、 t会に生きる	歴史的思考	力を養います	る日本の歴史	史を世界の動き				
学習上の	学習上の留意点 宿題を課します。授業時間内だけで 下さい。					く、夏期・冬期・春期講習でも授業を進めますので必ず参加して						
評価	ī方法		1学期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。									
観点分	引評価	し、課題を解え	央するために必		判断力・表現力	り等を身につけ	けているかどう	評価②知識及び技能を活用 かの評価③知識・技能や思 の評価。				
学習計画	考査		単元				学習目標					
1 学	中間	第1章 古代	社会の形成 国家の形成 		深める ・提出物(プリ		· )	繋がりについての理解を				
期	期末	第3章 貴族政治の展開			同上							
2 学	中間	第4章 武家			同上							
期	期末	第6章 幕藩	体制の成立		同上							
3 学 期	学年末	第7章 幕藩第8章 幕藩			同上							

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	i位	担当者				
2年生 特進	ニコースSクラス	ス(理系)	公民	政治経済		必修	2単位	鯉沼雅 <del>子</del>				
教科書	第一学習社	上「高等学校改訂版 政治・経済」 副教材 浜島書店「					最新図説 政	女経」				
授業の	ねらい	国際関係なる	どについて客	主義の本質に 観的に理解さ 力を養い、良	させるとともに	、それらに関	引する諸課題!	について主体的				
学習上0	の留意点	宿題を課すことがありますので確実に提出して下さい。										
評価	ī方法	1学期、2学期とも中間試験、期末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。										
観点別	別評価	し、課題を解え	央するために必	必要な思考力・	判断力・表現力	]等を身につけ	けているかどうだ	かの評価③知識・技能や思				
学習計画	考査		単元		日みも加味します。  ③①知識及び技能の習得できているかの評価②知識及び技能を活測断力・表現力等を身につけているかどうかの評価③知識・技能や場合ら積極的に学ぼうとする姿勢があるかの評価。  学習目標  民主政治の本質を把握しながら政治と私たちとの関わりについて理解する。基本的人権が確立するまでの歩みを理解しながら、現代の政治の特質について考察する。自由権と社会権の違いと人権保障の背景を理解し、民主主義についても考察する。基本的人権新しい人権につい							
1	中間	民主政治の ①政治と法の ②人権保障		日本国憲法	民主政治の本質を把握しながら政治と私たちとの関わりについて理解する。基本的人権が確立するまでの歩みを理解しながら、現代の政治の特質について考察する。自由権と社会権の違いと人権保障の背景を理解し、民主主義についても考察する。基本的人権新しい人権について意欲的に理解を深めその本質を把握する。							
期	期末				人権に関する判例を活用しながら、権利と義務などについて理解する。人権を主張する際、時として「公共の福祉」が絡むことを理解する。							
2	中間	⑤国会の組 ⑥内閣の機			や日本国憲問題点も含めて考察を理解する。正しく把握す	法下での立治 カ, 幅広い視察する。法律 内閣の権限 る。望ましい	点から考察すの制定過程や は憲法令報 の治のありた	のあり方について,				
期	期末		機能と人権保制度と住民の		の参政のあり方について考察する。 司法制度の改革について正確に把握しその上で問題点 を含めて考察する。法律の制定過程や裁判のしくみなど を理解する。内閣の権限や違憲法令審査権について、 正しく把握する。望ましい政治のあり方や、主権者として の参政のあり方について考察する。							
3 学期	学年末	③政党政治	と選挙 七政治の課題	HTT.	連なっていると問題点を到いて認識する。マス・ス	ことを認識す 理解し, 世論( る。国と地方( メディアがもつ	ける。マス・メー の果たす役割 の関係を地方	章が国民主権へと ディアの果たす役割 別が大きいことにつ 「分権をもとに考察 握しながら、報道は				

	2023年度 シラバス												
	対象		教科	科目	1名	単	i位	担当者					
2年生 進学	コースAクラ	ス	公民	ニュースを訪	たみ解くⅡ	選択	2単位	長原亮					
教科書					副教材								
授業の	ねらい	史•世界史)	分が持っている力を示すバロメーターです。社会系の検定には歴史検定(日本)・地理検定・ニュース検定などがあり、これらの資格は進学時に役に立つと共対して一生懸命に取り組む姿勢を身につけていってもらいたいと思います。										
学習上の	の留意点	受検をするだ	いらには合格	する意思を持	持って取り組め	める生徒を求	めます。						
評価	方法	コツと取り組	むことで結果	定に合格する は必ずつい <sup>・</sup> 重視しますの	てきます。その	の努力を惜し	まないように						
観点兒	別評価	し、課題を解え	央するために必		判断力・表現力	り等を身につけ	ナているかどう	評価②知識及び技能を活用 かの評価③知識・技能や思 の評価。					
学習計画	考査		単元				学習目標						
1 学期	中間  期末	N検定対策 N検定  N検定対策			<ul><li>・検定に向けての取り組み</li><li>・合格実績</li><li>一</li></ul>								
2 学 期	中間	N検定対策 N検定 まとめ(ニュー	  スを読み解	 }<)	同上								
3 学 期	学年末	調べ学習・発	<b>表</b>		同上								

	2023年度 シラバス														
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者							
3年生 特進	コースI・Sクラ	5ス(文系)	地歴	世界史B		必修選択	6単位	平井廣治							
教科書	帝国書院「	新詳·世界史	!BJ		副教材	山川出版社「	世界史B用語集	」「世界史Bマスター問題集」							
授業の	ねらい	の主張や行	の理解を基礎にして、学習者自身が考え、意見をまとめ、さらにそれが学習者 行動、生き方にまでつながるような授業を目指していきます。同時に大学受験 できるよう配慮していきます。												
学習上の留意点 宿題を課します。授業時間内だい 下さい。					く、各講習で	も授業を進め	ますので必っ	ず参加して							
評価	方法		1学期、2学期とも中間試験、期末試験を実施します。 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。												
学習計画	考査		単元				学習目標								
1 学	中間				数科 科目名 単位 担当者 世界史B 必修選択 6単位 平井廣治					・歴史的な事象と現代の国際関係とを結びつける視点を養う					
期	期末	・市民革命 ・19世紀の西欧諸国			同上										
2	中間			歴史	同上										
期	期末	問題演習			同上										
3 学期	学年末														

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者				
3年生 進学	コースAクラ	ス(文系)	地歴	世界史B		必修選択	6単位	兼平翔太郎·福島琢				
教科書	帝国書院「	新詳•世界史	!BJ		副教材	第一学習社	「グローバル	レワイド最新世界史図表」				
授業の	ねらい	の主張や行	動、生き方に	して、学習者 までつながる ていきます。	ような授業を							
学習上0	学習上の留意点 世界各国の位置を世界地図上で研究 世界各国の位置を世界地図上で研究 世界各国の位置を世界地図上で					しておいてくた	<b>ざさい</b> 。					
評価	方法			験、期末試験 授業の取り約								
学習計画	習計画  考査    単元						学習目標					
1 学	中間	<ul><li>・中華帝国と</li><li>・大交易時代</li><li>・近代のヨー</li></ul>	た、宗教改革					結びつける視点を養う				
期	期末	・市民革命 ・19世紀の西欧諸国			同上							
2	中間		割 『大戦以後の 次の復習	歴史	同上							
期	期末	問題演習			同上							
3 学期	学年末											

	2023年度 シラパス											
	対象		教科	科目	]名	単	<b></b>	担当者				
3年生 特進	コースI・Sクラ	5ス(文系)	地歴	日本史B		必修選択	6単位	相澤萌実				
教科書	山川出版社	「高校日本」	史B」		副教材	「書きこみ教科	日本史B用語集 書」「日本史図録 本史研究ノート	」「詳説日本史 10分間テスト」 と 山川ビジュアル版」 標準編」				
授業の	ねらい	日本の通史を事実に基づき把握し、歴史の構造とその変化の過程を理解します。歴史を 現代の課題と関連して主体的に学び、歴史的思考力を養います。日本の歴史を世界の 動きと関連して把握し、国際社会に生きる日本人としての自覚と資質を身につけます。										
学習上0	の留意点	宿題を課しま	<b>宮題を課します。授業時間内だけでなく、各講習でも授業を進めますので必ず参加して下さい。</b>									
評価	方法			験、期末試験 授業の取り約								
学習計画	考査		単元				学習目標					
1	中間	第9章 近代图	国家の成立		・学習内容の理解 ・日本における歴史的事象と世界との繋がりについての理解を深める ・提出物(プリント・課題等)							
期	期末	第10章 2つ	の世界大戦	ヒアジア	同上							
2	中間	第11章 現代	代の世界と日	本	同上							
期	期末	問題演習			同上							
3 学 期	学年末											

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	.位	担当者				
3年生 進学	コースAクラ	ス(文系)	地歴	日本史B		必修選択	6単位	鯉沼雅子				
教科書	山川出版社	「高校日本9	史B」		副教材	山川出版社	「日本史図	禄 山川ビジュアル版」				
授業の	ねらい	現代の課題	と関連して主	体的に学び、	を 歴史的思考 きる日本人と	力を養います	。日本の歴史	<b>史を世界の</b>				
学習上0	の留意点		道府県の位置を日本地図上で確認できるようにしておいてください。 歴高等地図を持参するのが望ましいです。									
評価	方法				を実施します 組みも加味し							
学習計画	考査		単元				学習目標					
1	中間	第5章 武家 第6章 幕藩			・学習内容の理解 ・日本における歴史的事象と世界との繋がりについての理解を 深める ・提出物(プリント・課題等)							
期	期末	第7章 幕藩 第8章 幕藩			同上							
2	中間	第9章 近代 第10章 2つ	国家の成立の世界大戦の	とアジア	同上							
期	期末	第11章 現代	その世界と日	本	同上							
3 学 期	学年末											

				2023年度	シラバス					
	対象		教科	科目	]名	単	.位	担当者		
3年生 特進	コースIクラス	ζ.	地歴	世界史演習		選択	2単位	兼平翔太郎		
教科書					副教材					
授業の	ねらい	大学入試共をおこないま		題される「世	界史B」に対応	なできるように	こするため、氵	寅習中心の授業		
学習上0	の留意点	「世界史B」( する入試でt	の基礎知識をベースにして、発展的な演習をおこないます。共通テストをはじめと 世界史を受験科目として考えている人は、この講座をとってください。							
評価	方法	宿題を課しる	ます。授業時[	間内だけでな	く、自宅学習	も合わせた扱	受業展開をし	ていきます。		
学習計画	考査		単元		選択 2単位 兼平翔太郎  副教材  『中のできるようにするため、演習中心の授業  「発展的な演習をおこないます。共通テストをはじめとえている人は、この講座をとってください。  「会になる人は、この講座をとってください。  「学習内容の理解・学習内容の理解・歴史事象に対する意見・提出物(プリント・課題等)  「同上					
1 学	中間	います。	私大入試問是 	退,関 白 で1 ]	・学習内容の理解 ・歴史事象に対する意見 ・提出物(プリント・課題等)					
期	期末	同上			同上					
2	中間	同上			同上					
期	期末	同上		同上						
3 学 期	学年末									

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者				
3年生 特進	コースIクラス	ζ.	地歴	日本史演習		選択	2単位	大隈正平				
教科書					副教材							
授業の	ねらい	大学入試共		題される「日々	本史B」に対応	なできるように	こするため、濱	<b>寛習中心の授業</b>				
学習上 <i>0</i> .	)留意点						います。共通 <sup>-</sup> をとってくださ	テストをはじめとい。				
評価	方法	宿題を課しま	ます。授業時間	間内だけでな	く、自宅学習	も合わせた授	受業展開をして	ていきます。				
学習計画	考査		単元				学習目標					
1 学 .	中間	共通テスト・ <sup>5</sup> います。	私大入試問題	息演習を行	・学習内容の ・提出物(プリ	)理解 リント・課題等	)					
期	期末	同上			同上							
2	中間	同上			同上							
期	期末	同上			同上							
3 学 期	学年末											

				2023年度	シラバス				
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者	
3年生 特進	コースSクラ	ス(文系)	公民	現代社会		必修選択	3単位	菊島友里恵	
教科書	第一学習社	「高等学校	改訂版 新	現代社会」	副教材				
授業の	ねらい		る基礎的な知	体的に学び、 1識を得たうえ					
学習上0	の留意点	宿題を課すことがあります。							
評価	方法		・期・2学期は中間試験と期末試験を、3学期は学年末試験を実施します。 の他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味します。						
学習計画	考査		単元				学習目標		
1 学	中間	第1編 私た	ちの生きるネ	±会 	これから学習 していること		ざまな課題だ	が世界には存在	
期	期末	第2編 現代 方生き方	:社会と人間の	としてのあり	青年期におり	ナるさまざまれ	な悩みと、	をもつのか考え, ればよいか考える	
2 学	中間	同上			同上				
期	期末	第3編 とも	に生きる社会	きをめざして	教科書に掲載されている図版や写真・資料などを適切に使用し、政治課題としてよく取り上げられる様々な問題について考え、私たちの未来を考察したりする。				
3 学 期	学年末								

				2023年度	シラバス						
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者			
3年生 進学	ュースAクラ	ス(文系)	公民	現代社会		必修選択	3単位	赤尾明美·折井千裕			
教科書	第一学習社	「高等学校	改訂版 新	現代社会」	副教材						
授業の	ねらい		る基礎的な知	体的に学び、 1識を得たうえ							
学習上0	の留意点	宿題を課する	宿題を課すことがあります。								
評価	i方法				倹を、3学期は学年末試験を実施します。 り組みも加味します。						
学習計画	考査		単元				学習目標				
1 学	中間	第1編 私た	ちの生きるネ	±会 	これから学習 していること			が世界には存在			
期	期末	第2編 現代 方生き方	社会と人間の	としてのあり	青年期におり	けるさまざま	な悩みと,	をもつのか考え, <sup>-</sup> ればよいか考える			
2	中間	同上			同上						
期	期末	第3編 とも	に生きる社会	きをめざして	に使用し、政	お課題として	てよく取り上に	・資料などを適切 げられる様々な き察したりする。			
3 学期	学年末										

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	]名	単	位	担当者				
3年生 特進	コースIクラス	ζ	公民	政治経済		必修	4単位	櫻田泰史				
教科書	第一学習社	「高等学校記	改訂版 政治	·•経済」	副教材	浜島書店「	最新図説 政	<b>女経</b> 」				
授業の	ねらい	国際関係なる	どについて客	, 民主主義の本質に関する理解を深めさせ, 現代における政治, 経済, いて客観的に理解させるとともに, それらに関する諸課題について主体的 な判断力を養い, 良識ある公民として必要な能力と態度を育てます。								
学習上の	の留意点	宿題を課する	ことがあります	すので確実に	提出して下さ	:l\ <sub>o</sub>						
評価	方法			験、期末試験 授業の取り約								
学習計画	考査		単元				学習目標					
1	中間	①政治と法の ②人権保障			について理解 理解しながら 自由権と社会 主義につい	解する。基本 5、現代の政 会権の違いと ても考察する	的人権が確立 治の特質につ :人権保障の1	:私たちとの関わり Zするまでの歩みを Dいて考察する。 背景を理解し、民主 i新しい人権につい 屋する。				
期	期末	④基本的人 ⑤国会の組 ⑥内閣の機			人権に関する判例を活用しながら、権利と義務などについて理解する。人権を主張する際、時として「公共の福祉が絡むことを理解する。国会、内閣、裁判所などの政治機構にふれながら、主権者としての政治に対する関心を深める。国会・内閣・裁判所の関係とそれぞれの役割や日本国憲法下での立法・行政・司法のあり方について、問題点も含め、幅広い視点から考察する。							
2	中間		機能と人権係制度と住民の		を含めて考り を理解する。 正しく把握す	察する。法律 内閣の権限	の制定過程や や違憲法令額 政治のありた	しその上で問題点 ら裁判のしくみなど 審査権について, 5や, 主権者として				
期	期末	<ul><li>⑨政党政治</li><li>⑩世論と現付</li></ul>	と選挙		連なっていると問題点を明いて認識する。マス・ス	ことを認識す 里解し,世論(る。国と地方(メディアがもつ	ける。マス・メー の果たす役割 の関係を地方	章が国民主権へと ディアの果たす役割  が大きいことにつ 「分権をもとに考察 握しながら、報道は				
3 学 期	学年末											

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者				
3年生 特進	コースSクラ	ス	公民	政治経済		必修	3単位	城崎智弘				
教科書	第一学習社	「高等学校で	改訂版 政治	•経済」	副教材	浜島書店「	最新図説 政	<b>女経</b> 」				
授業の	ねらい	国際関係なる	どについて客	観的に理解さ	させるとともに	1, それらに関	現代における 関する諸課題 作力と態度を	こついて主体的				
学習上の	の留意点	宿題を課する	ことがあります	けので確実に	提出して下さ	ار،						
評価	方法			験、期末試験 授業の取り約								
学習計画	考査		単元				学習目標					
1	中間	①政治と法の ②人権保障			について理解 理解しながら 自由権と社会 主義につい	解する。基本 5、現代の政 会権の違いと ても考察する	的人権が確立 治の特質につ :人権保障の1	c私たちとの関わり 互するまでの歩みを Dいて考察する。 背景を理解し、民主 ≣新しい人権につい 屋する。				
期	期末	④基本的人 ⑤国会の組 ⑥内閣の機			人権に関する判例を活用しながら、権利と義務などについて理解する。人権を主張する際、時として「公共の福祉が絡むことを理解する。国会、内閣、裁判所などの政治機構にふれながら、主権者としての政治に対する関心を深める。国会・内閣・裁判所の関係とそれぞれの役割や日本国憲法下での立法・行政・司法のあり方について、問題点も含め、幅広い視点から考察する。							
2	中間		機能と人権係制度と住民の		を含めて考り を理解する。	察する。法律 内閣の権限 る。望ましい	の制定過程や や違憲法令 政治のありた	しその上で問題点 ら裁判のしくみなど 客査権について, うや, 主権者として				
期	期末	<ul><li>⑨政党政治</li><li>⑩世論と現f</li></ul>	と選挙	same.	連なっていると問題点を明いて認識する。マス・ス	ことを認識す 里解し, 世論(る。国と地方(メディアがもつ	ける。マス・メー の果たす役割 の関係を地方	章が国民主権へと ディアの果たす役割  が大きいことにつ 「分権をもとに考察 握しながら、報道は				
3 学 期	学年末											

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者				
3年生 進学	ュースAクラ	ス	公民	政治経済		必修	3単位	菊島友里恵・櫻田泰史				
教科書	第一学習社	「高等学校で	改訂版 政治	•経済」	副教材	浜島書店「	最新図説 政	女経」				
授業の	ねらい	国際関係なる	どについて客	主義の本質に 観的に理解さ 力を養い、良	させるとともに	1, それらに関	する諸課題(	について主体的				
学習上の	の留意点	宿題を課する	ことがあります	すので確実に	提出して下さ	:در۰						
評価	方法			験、期末試験 授業の取り約								
学習計画	考査		単元				学習目標					
1	中間	①政治と法の ②人権保障			について理解 理解しながら 自由権と社会 主義につい	解する。基本 5、現代の政 会権の違いと ても考察する	的人権が確立 治の特質につ :人権保障の	:私たちとの関わり なするまでの歩みを いて考察する。 背景を理解し、民主 [新しい人権につい 屋する。				
期	期末	④基本的人 ⑤国会の組 ⑥内閣の機			人権に関する判例を活用しながら、権利と義務などについて理解する。人権を主張する際、時として「公共の福祉が絡むことを理解する。国会、内閣、裁判所などの政治機構にふれながら、主権者としての政治に対する関心を深める。国会・内閣・裁判所の関係とそれぞれの役割や日本国憲法下での立法・行政・司法のあり方について、問題点も含め、幅広い視点から考察する。							
2	中間		機能と人権係制度と住民の		を含めて考り を理解する。 正しく把握す	察する。法律 内閣の権限	の制定過程や や違憲法令 政治のありた	しその上で問題点 や裁判のしくみなど 審査権について, 5や, 主権者として				
期	期末	<ul><li>⑨政党政治</li><li>⑩世論と現f</li></ul>	と選挙		連なっていると問題点を明いて認識する。マス・ス	ことを認識す 里解し,世論(る。国と地方(メディアがもつ	ける。マス・メー の果たす役割 の関係を地方	章が国民主権へと ディアの果たす役割  が大きいことにつ 「分権をもとに考察 握しながら、報道は				
3 学期	学年末											

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	3名	単	位	担当者				
3年生 特進	コースSクラ	ス(文系)	地歴	共通テスト対	<b>対策・世界</b> 史	選択	2単位	兼平翔太郎				
教科書					副教材							
授業の	ねらい	大学入試共 をおこないま		題される「世	界史B」に対応	なできるように	こするため、氵	寅習中心の授業				
学習上0	の留意点	「世界史B」( する入試でt	世界史B」の基礎知識をベースにして、発展的な演習をおこないます。共通テストをはじめと 「る入試で世界史を受験科目として考えている人は、この講座をとってください。									
評価	方法	宿題を課しま	宿題を課します。授業時間内だけでなく、自宅学習も合わせた授業展開をしていきます。									
学習計画	考査	11.77	単元		目名 単位 担当者 対策・世界史 選択 2単位 兼平翔太郎  副教材  界史B」に対応できるようにするため、演習中心の授業  て、発展的な演習をおこないます。共通テストをはじめときえている人は、この講座をとってください。							
1 学	中間	共通アスト・ います。	私大入試問是 	基,典 白 で1 J	・歴史事象に対する意見 ・提出物(プリント・課題等)							
期	期末											
2	中間	同上			同上							
期	期末	同上			日上							
3 学期	学年末											

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	]名	単	位	担当者				
3年生 特進	コースSクラ	ス(文系)	地歴公民	共通テスト対	<b>対策・日本史</b>	選択	2単位	大隈正平				
教科書					副教材							
授業の	ねらい		大学入試共通テストで出題される「日本史B」に対応できるようにするため、演習中心の授業 をおこないます。									
学習上0	の留意点	「日本史B」の基礎知識をベースにして、発展的な演習をおこないます。共通テストをはじめと する入試で日本史を受験科目として考えている人は、この講座をとってください。										
評価	方法	宿題を課しま	宿題を課します。授業時間内だけでなく、自宅学習も合わせた授業展開をしていきます。									
学習計画	考査	11.77	単元		く、自宅学習も合わせた授業展開をしていきます。							
1	中間	<del></del> います。	私大入試問是	<b>退演習を</b> 行			·)					
期	期末	同上			同上							
2	中間	同上			同上							
期	期末	同上			同上							
3 学 期	学年末											

	2023年度 シラバス											
	対象		教科	科目	1名	単	位	担当者				
3年生 進学	コースAクラ	ス	公民	ニュースを読	たみ解くⅢ	選択	2単位	兼平翔太郎				
教科書					副教材							
授業の	ねらい	史•世界史)	・地理検定・ユ	ニュース検定を	ら力を示すバロメーターです。社会系の検定には歴史検定(日本 ュース検定などがあり、これらの資格は進学時に役に立つと共 iに取り組む姿勢を身につけていってもらいたいと思います。							
学習上0	D留意点	受検をするだ	いらには合格	する意思を持	持って取り組め	める生徒を求	めます。					
評価	方法	コツと取り組	週2時間の学習のみで検定に合格することは難しいです。自分で勉強する時間を作り、コツ コツと取り組むことで結果は必ずついてきます。その努力を惜しまないようにしてください。 また、授業の取り組みも重視しますので検定に合格=良い成績とは限りません。									
学習計画	考査		単元		てきます。その努力を惜しまないようにしてください。							
1	中間	N検定対策 N検定			・検定に向けての取り組み							
期	期末	N検定対策			同上							
2	中間	N検定対策 N検定			同上							
期	期末	まとめ(ニュ-	一スを読み解	<b>≧</b> <)	同上							
3 学期	学年末											

				2023年度	シラバス						
	対象		教科	科目	目名	単	.位	担当者			
3年生 進学	ュースAクラ	ス	地歴	探究講座∙世	世界の歴史	選択	2単位	菊島友里恵			
教科書					副教材						
授業の	ねらい	「世界の歴史もらいます。	と」をテーマに	自分自身で	<b>教養を深めて</b>	いきます。深	堀したテーマ	?をプレゼンテーションして			
学習上0	の留意点	「世界史B」ではなかなか取り上げられない内容や、簡潔に終わっていまうテーマについて深堀します。生徒自身がテーマを選定し、プレゼンテーションすることも実施します。									
評価	i方法	プレゼンテー	プレゼンテーションの内容に評価をします。準備、表現力その他の項目で評価をつけていきます。								
学習計画	考査	<b>4 6 6 7</b>	単元				学習目標				
1	中間	目身のナー <sup>*</sup>	マを選定してい	いきます。	・学習内容の ・歴史事象に	)理解					
期	期末	テーマについ		 ていきます。	地歴好奇心	を高めていき	ます。				
2	中間	す。	ーションの準備		プレゼンテーションに必要と思われる事項を創造する力を身 つけます。						
期	期末	<u>互いのプレー</u> います。	<u> </u>	を評価し合	A						
3 学 期	学年末										

2023年度 シラパス											
対象			教科科科		1名 単		位	担当者			
3年生 進学コースAクラス			地歴	探究講座∙日	日本の歴史	選択	2単位	鵜川大也			
教科書					副教材						
授業の	ねらい	「日本の歴史」をテーマに自分自身で教養を深めていきます。深堀したテーマをプレゼンテーションして もらいます。									
学習上0	D留意点	「日本史B」ではなかなか取り上げられない内容や、簡潔に終わっていまうテーマについて深堀します。生徒自身がテーマを選定し、プレゼンテーションすることも実施します。									
評価方法		プレゼンテーションの内容に評価をします。準備、表現力その他の項目で評価をつけていきます。									
学習計画	考査	4 4	単元				学習目標				
1 学期	中間	目身のテー <sup>*</sup>	マを選定して	いきます。	·学習内容の	)理解 Ξ対する意見					
	期末	 テーマについ		— - — Cいきます。	 地歴好奇心	— - — - — を高めていき	<b></b> ます。				
2	中間	す。	-ションの準備 <u>-</u> ジョン <u>テー</u> ション		プレゼンテー つけます。  プレゼンテー			事項を創造する力を身に 			
期	期末	υ· <b>Δ</b> 9 。									
3 学 期	学年末										

2023年度 シラバス											
対象			教科 科目名		]名	単	担当者				
3年生 進学コースAクラス			公民	探究講座∙政	<b>文治経済</b>	選択	2単位	城崎智弘			
教科書					副教材						
授業の	ねらい	有権者として社会の中で生きていくために様々な分野に目を向けていきます。日本社会を構築していく 重要な若者であるという自覚を芽生えさせることが狙いです。									
学習上0	の留意点	必修科目「政治経済」ではなかなか取り上げられない内容や、簡潔に終わっていまうテーマについて 深堀します。生徒自身がテーマを選定し、プレゼンテーションすることも実施します。									
評価方法		プレゼンテーションの内容に評価をします。準備、表現力その他の項目で評価をつけていきます。									
学習計画	考査	単元 自身のテーマを選定していきます。			学習目標						
1 学 期	中間	自身のテー	くを選定して	いさまり。	・学習内容の・ ・歴史事象に	)理解 ニ対する意見					
	期末	 テーマについ		— - — ていきます。	— - — - — 地歴好奇心 <sup>:</sup>	 を高めていき	<b></b> ます。				
2 学 ##	中間	す。	-ションの準備 <u>-</u> ジラーション	まで行いま できる	つけます。			事項を創造する力を身に 			
期	期末										
3 学期	学年末										